

春の白神ウィーク vol.1

6月10日から6月18日は、白神山地の世界自然遺産登録30周年を記念し、「春の白神ウィーク」として、様々な催しが行われました。

Shirakami FESTA 新しい森のトビラ

6月10日、藤里町総合開発センター大ホールにおいて開催されました。

このイベントでは、劇団わらび座が賑やかな祭囃子と唄でオープニングを飾った後、『第1のトビラ』『第2のトビラ』『第3のトビラ』と称したチャプターに沿ってイベントが進行されました。『第1のトビラ』では、モデル・フィールドナビゲーターの仲川希良氏、秋田県白神ガイド協会会長の斎藤栄作美氏、千葉大学環境健康フィールド科学センター特任教授の池井晴美氏によるトークセッション「フォレストトーク 白神を歩いてRelax」が行われ、森歩きを今まで以上に楽しむため、また森歩きで心身ともにリフレッシュするための方法やコツについて語り合った後、義務教育学校藤里学園の生徒たちによる『白神讃歌』の合唱が会場に響き渡りました。

『第2のトビラ』では、東京大学先端科学技術研究センター教授の森章氏、注文家具屋『ミナトファニチャー』を経営する湊哲一氏、映像ディレクターの磯貝嘉広氏によるトークセッション「森とつながる！ エコシステムと木のある暮らし」の後、オープニングを務めた劇団わらび座による秋田の伝統芸能やわらび座のオリジナル曲が披露され、圧巻のパフォーマンスに会場からは大きな拍手が起りました。

『第3のトビラ』では、俳優の辰巳琢郎氏、株式会社アルビオン代表取締役社長の小林章一氏、株式会社アルビオン醸造責任者の佐藤祐介氏によるトークセッション「日本のワインと白神山地ワ

イン」が行われ、日本のワインを愛する会の会長も務めている辰巳氏を中心として、日本のワインの歴史や白神山地ワインの味や今後の展望について熱く語り合っていました。その後、藤里町の食材を使ったワインにあう『ご当地おつまみ』がゲストや来場者に振る舞われ、参加者は、藤里町とアルビオン、ホテルゆとりあ藤里が共同で考案した3品に舌鼓を打っていました。



劇団わらび座 会場を大いに盛り上げました！



フォレストトーク 白神を歩いてRelax
(左：仲川希良氏 右：斎藤栄作美氏)



藤里学園による白神讃歌の合唱